

新技術調査表 (1)

名称		ロジングリップ				登録番号	0401033	
副題	マンホール用滑り止めシート				作成年月日	2015年12月4日		
					更新年月日	2020年4月15日		
分野	1 共通 3 公園 ⑤ 海岸 7 その他	2 道路 4 河川 6 砂防	区分	① 材 ② 工 ③ 製 ④ 機 ⑤ その他	大分類	特記項目		
					その他資材	重量：3 kg 寸法：1 m×1 m 使用条件：ダクタイル製（FCD）及び耐熱性が200℃以上の蓋		
開発者等	開発会社	会社等名	株式会社 イトヨーギョー			担当部署	営業企画室	
		担当者名	阿部 淳也			TEL	03-5623-5132	
	提案会社兼問い合わせ先	会社等名	株式会社 イトヨーギョー			担当部署	営業企画室	
		担当者名	阿部 淳也	〒	103-0023	TEL	03-5623-5132	
		住所	東京都中央区日本橋本町4丁目4-16 日本橋内山ビル3階			FAX	03-5623-5133	
ホームページ	https://itoyogyo.co.jp/			e-mail	jyunya.abe@itoyogyo.co.jp			
<p>【概要】 マンホール蓋の表面を滑り止め加工シート状の物で、既設の蓋の形状に合わせて裁断しバーナーで熱溶着させる。効果としては、アスファルト舗装（BPN60）と同程度の滑り抵抗値になります。 使用できる蓋は、加熱温度が120～150℃になりますので、ダクタイル製（FCD）及び耐熱性が200℃以上の蓋です。</p> <p>【特徴】 ①既設の蓋を滑り止め加工する為、資源の無駄がなく、経済的である。 ②マンホール蓋の磨耗が防げ、蓋の寿命を長くできる。 ③熱溶着させる為、蓋模様がそのまま表れる。 ④耐久性は、交通量に左右されますが、区画線の3種の基準に準じており、且つ磨耗性はその規格値の10倍の磨耗性があります。 ⑤蓋の汚れ具合にもよりますが、通常50分程度で施工できます。</p> <p>【施工例】 蓋表面の複雑な図柄も加工前と同程度にまで再現できる。</p>								
								
		新潟県新潟市				千葉県松戸市		
								
		兵庫県加西市				兵庫県明石市		

新技術調査表（2）

実績件数	東京都： 1件 国土交通省： 1件 その他公共機関： 183件 民間： 15件	(内訳) 東京都	建設局： 1件 都市整備局： 1件 港湾局： 1件	水道局： 1件 下水道局： 1件 交通局： 1件 その他： 1件
特許	1有り	②出願中	3出願予定	4無し (番号：特願2002-310192)
実用新案	1有り	2出願中	3出願予定	④無し (番号：)
評価・証明	1 技術審査 (番号：) ・証明年月日 ()		2 民間開発建設技術 (番号：) ・証明年月日 () ・証明機関 ()	
	3 新技術情報提供システム[NETIS] (番号：) 登録年月日： ()		4 その他 ()	
キーワード	①安全・安心 ②環境 ③ゆとりと福祉 ④コスト削減・生産性の向上 5 公共工事の品質確保・向上 6 リサイクル 7 景観			
	自由記入	防滑、滑り止め、転落防止、滑り止めシート		
開発目標 (選択)	1 省人化 2 省力化 3 作業効率向上 4 施工精度向上 5 耐久性向上 ⑥安全性向上 7 作業環境の向上 8 周辺環境への影響抑制 9 地球環境への影響抑制 ⑩. 省資源・省エネルギー 11. 出来ばえの向上 12. リサイクル性向上 13. その他			
従来との比較	従来の材料名・工法名：滑り止め加工タイプとの蓋交換 1 工程【1短縮 () 2同程度 ③増加 (50%)】 (現場作業として増加) 2 省人化【1向上 () 2同程度 ③低下 (50%)】 (現場作業として増加) 3 経済性【①向上 (600%) 2同程度 3低下 ()】 (新設蓋設置費用との比較) 4 施工管理【1向上 ②同程度 3低下】 () 5 安全性【1向上 ②同程度 3低下】 () 6 施工性【1向上 2同程度 ③低下】 (現場で加工する為) 7 環境【①向上 2同程度 3低下】 (既存の蓋が利用できる) 8 汎用性【①向上 2同程度 3低下】 (非常に安価) 9 品質【1向上 2同程度 ③低下】 (新設蓋に比べ耐用年数が劣る) 10 その他 ()			
<p>【歩掛り表】 標準・暫定 Φ600マンホール蓋10箇所当たり 材料費：ロジンシート 5枚 労務費：土木一般世話役 1.04人 普通作業員：1.04人 諸雑費率：労務費の3%</p> <p>【施工単価等】 材工共：9,945円/1所 (内訳) 材料費：6,000円/ 工事費：3,765円/ その他：180円/ (諸雑費)</p> <p>【施工上・使用上の留意点】 ①ロジングリップの柔軟性を維持する為、ロジングリップは10℃以上の室内に保管してください。 ②施工するマンホール蓋はFCD製(ダクタイル鋳鉄製)に限ります。 ③バーナー加熱時には赤外線温度計により測温しながら均一に加熱し、200℃以上には絶対に加熱しないでください。 ④施工するマンホール蓋にヒビ、傷がないことを予め確認し、特に安全性を重視する必要がある場合には、浸透深傷あるいは超音波深傷などの非破壊検査を実施してください。</p> <p>【参考資料】</p>				

新技術調査表（４）

【施工工程】

①マンホール蓋表面の清掃

マンホール蓋をブロックの上に置き、蓋表面に付着した土、アスファルト等の付着物を完全に取り除く。



②ロジンシートの裁断

所定の裁断寸法をロジンシート裏面に罫書き、万能バサミで裁断する。



③蓋の加熱

マンホール蓋の表面が120～150℃になるまでガスバーナーで加熱する。（測温は赤外線温度計による）



④ロジンシートの設置

加熱した蓋表面に裁断したロジンシートを置く。



⑤ロジンシートの溶着

気泡の発生を防ぐ為、中心部分から外へ渦を描くように加熱する。
ロジンシートが溶け込み、マンホール蓋表面の文字、図柄が浮かび上がって来るのを確認しながら、ゆっくりと加熱する。



⑥マンホール蓋の冷却

加熱後、冬期は10分、夏季は20分程度冷却した後、ジョウロでゆっくりと水をかける。



⑦完了

マンホール蓋の温度が完全に下がった事を確認し、受け枠に戻す。

新技術調査表（5） 《実績表》

	局名	事務所名	工事件名	施工期間	CORINS 登録 No.
東京都における施工実績					
	【評価等がある場合、その内容】				
東京都以外の施工実績（国土交通省・地方自治体・民間等）	発注者		工事件名	施工期間	CORINS 登録 No.
	神戸市		神戸市北区筑紫が丘歩道 φ600人孔蓋滑り止め工事	平成17年3月	
	岸和田市		岸和田市磯上町2丁目車道 φ600人孔蓋滑り止め工事	平成16年8月	
	岐阜市		岐阜市則武車道 φ600人孔蓋滑り止め工事	平成16年6月	
	松戸市		松戸市六高台車道 φ600人孔蓋滑り止め工事	平成15年5月	
	横浜市		新開橋架替工事（その2）	平成23年2月	
	佐世保市		佐世保市内生活道路φ600人孔子蓋 滑り止め工事	平成17年3月	
【評価等がある場合、その内容】					